

各位

株式会社 東京カンテイ

金融機関のオンライン完結型住宅ローンへの物件情報API提供を開始。
まずはりそな銀行・埼玉りそな銀行新型ローンサービスへの連携から。

東京カンテイはマンション担保評価が可能となる物件情報をAPI提供開始。りそな銀行・埼玉りそな銀行からリリースされる「アプリ完結型住宅ローン」に搭載。住宅ローンの申し込みから借入までがアプリで完結するサービスが実現化。

株式会社東京カンテイ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：長田千江美）は、住宅ローンの担保評価に必要な物件情報及び評価算出に必要なデータをAPIで提供開始いたします。これにより銀行では精度の高い担保評価をアプリ等を介して自動で算出可能となり、顧客利便性が向上できるサービスの実現化が可能となります。また、該当マンションの登記簿情報も並行して提供し、住宅ローン担保評価プロセス業務の大幅な軽減に貢献いたします。

りそな銀行・埼玉りそな銀行の「アプリ完結型住宅ローン」は、住宅ローンの借入れが対面での手続きが一切なく完了する便利なサービスとなります。住宅ローン申し込み時には、地図上に表示される物件をタップして選ぶことができ、これまでの手続きに比べ約1/3の項目入力というユーザーの操作負担を大幅に軽減。煩雑な住宅ローンの借入手続きを変革させ、デジタル時代に対応した住宅ローンサービスの更なるDXを通じて、次世代へ向けた新たな顧客体験を提供します。



東京カンテイは、金融機関の住宅ローン担保評価だけでなく、信頼できる不動産情報を住宅評価が必要となる幅広いサービスに提供することで、様々な業界でのDXの実現化に貢献していきたいと考えております。